

平成27年7月4日

広域医療局

## 「中東呼吸器症候群（MERS）」に関する対応について

- 1 「中東呼吸器症候群（MERS）対策担当者会議」の開催（広域防災局と合同開催）  
（平成27年7月2日）

構成団体及び連携県の担当者が出席し、次のことを確認した。

- (1) 関西空港の検疫体制に係る情報共有

- ・ 厚生労働省関西空港検疫所から韓国等国外からの帰国者・入国者に対する検疫体制の強化について説明を受け、検疫所で疑い患者等が発生した場合の対応について確認を行った。

- (2) 情報の共有化

- ・ 患者搬送、入院措置、検体検査等に関する各構成団体及び連携県の対応状況について、情報の共有化を行った。

- (3) 広域連携方策の検討

- ・ 構成団体及び連携県における共通課題を抽出し、今後、どのような連携が可能か、検討を行う。特に、構成団体及び連携県を跨がる管外で疑い患者が発生した場合の連携体制の確認を行った。

- 2 今後の取組み

平成27年7月～ 構成団体及び連携県と「連絡体制」を構築し、必要な情報提供を行う。